

令和5年度用高等学校教科書「高等学校 情報Ⅰ／情Ⅰ 708」 記述の変更に関するお知らせ

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在ご指導いただいております標記教科書に、下記の訂正がございます。誠に恐れ入りますが、この訂正に関しまして、生徒の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、訂正の内容は弊社ウェブサイト内(<https://www.chart.co.jp/top/teisei/>)にも掲載いたします。また、この訂正内容は、令和6年度供給の教科書では修正済みでございます。

教科用図書検定規則に基づきお知らせするとともに、書面をもちまして、深くお詫び申し上げます。

頁	行	内 容	
101	8-20	原文	<p>かの動作をするわけではない。プログラムを実行するためには、コンピュータが理解できる形式に翻訳する必要がある。このためのソフトウェアを、プログラミング言語の処理系という。</p> <p>処理系には、プログラムを1行1行読みこみながら順番に翻訳・実行していくインタプリタとよばれるものと、プログラム全体をまとめて実行できる形式に翻訳するコンパイラとよばれるものがある。</p> <p>また、プログラムをつくる際には、プログラムの不具合を見つけることを支援するデバッガというソフトウェアを使うことがある。プログラムをつくる際に使う、これらのソフトウェアを一体化したものは、統合開発環境(IDE)とよばれる。</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>✓読解チェック ③ プログラミング言語で書かれたプログラムは、{エディタ/処理系/デバッガ}によって、コンピュータが理解できる形式に翻訳する必要がある。</p> </div>
		訂正文	<p>かの動作をするわけではない。プログラムを実行するためには、コンピュータが理解できるように処理する必要がある。このためのソフトウェアを、プログラミング言語の処理系という。</p> <p>処理系には、プログラムを直接解釈・実行していくインタプリタとよばれるものと、プログラム全体をまとめて実行できる形式に翻訳するコンパイラとよばれるものがある。</p> <p>また、プログラムをつくる際には、プログラムの不具合を見つけることを支援するデバッガというソフトウェアを使うことがある。プログラムをつくる際に使う、これらのソフトウェアを一体化したものは、統合開発環境(IDE)とよばれる。</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>✓読解チェック ③ プログラミング言語で書かれたプログラムは、{エディタ/処理系/デバッガ}によって、コンピュータが理解できるように処理する必要がある。</p> </div>